タブレットをつかうときのルール(1・2年生用)

令和3年7月

1 もくてき

・おみたましからかりているタブレットは、べんきょうのためにつかいます。

2 タブレットについて

- ・小学校をそつぎょうするまでずっとおなじものをつかいます。
- ・なくしたり、おとしたりしてこわさないようにきをつけてつかいましょう。
- ・タブレットのパスワードやせっていは,かってにへんこうしません。
- ・水のちかくや, たいようがあたるばしょにはおきません。
- ・タブレットにいたずらはしません。
- ・タブレットをこわしてしまったときは、先生にすぐにいいます。

3 インターネットのつかいかたについて

- \cdot Dとパスワードは,ほかのひとにわからないようにいえのひとにかんりしてもらいます。ほかの人にはおしえません。ほかの人の Dとパスワードはききません。
- ・じぶんのことや、ともだちのことについてかきません。
- ・ひとをきずつけたり、いやなおもいをさせることはしません。
- ・へんなところをひらいてしまったら大人の人にすぐにしらせます。
- ·だれかのしゃしんをとるときは、「しゃしんをとってもいい?」とかくにんをしてとります。

4 学校でのつかいかた

- ・先生のはなしをよくさいてつかいます。
- ・きめられたばしょにおいておきます。

5 おうちでのつかいかた

- ・いえにはかってにもちかえりません。
- ・いえにつくまでタブレットはひらきません。
- ・いえのひとにタブレットをかんりしてもらいます。
- ・いえのひととおはなしをして、つかうルールをきめましょう。(つかうじかんや、ばしょなど)

6 からだのために

- ・長いじかんがめんを見ていると肖がつかれてしまいます。30分に1回は、肖を休ませましょう。
- ・しせいをよくしてつかいましょう。がめんにかおをちかづけすぎないようにしましょう。

7 そのほか

·「タブレットをつかうときのルール」がまもれないときには、タブレットがつかえなくなってしまいます。